

ダイオキシン類一日摂取量の試算に用いた緒源

(1) 各数値根拠

内海魚及び外海魚平均濃度

平成10～12年度ダイオキシン類の食品経由総摂取量調査研究報告における野菜、魚介等個別食品中ダイオキシン類濃度等に関する調査研究報告に示された個別食品毎の濃度結果から計算し、全平均1.6 pg-TEQ/g、内海魚平均2.0 pg-TEQ/g、外海魚平均1.2 pg-TEQ/gとした。なお、平成10～12年度ダイオキシン類の食品経由総摂取量調査研究報告によれば、魚介類からの摂取量は71 pg-TEQ/dayであり、単純に魚介類一日摂取重量の3カ年平均値でこの数値を除すと、0.74 pg-TEQ/g(みかけの平均濃度)となる。

内海魚と外海魚の摂取割合

内海魚4分の1、外海魚4分の3とした。

1日魚介類平均摂取量

平成9～11年国民栄養調査結果から、平均96gとした。

体重

50kgとした。

魚介類からのダイオキシン類の摂取割合

平成12年度ダイオキシン類の食品経由総摂取量調査研究報告から、76%とした。

(2) 計算式

$$\begin{aligned} & (2.0 \text{ (pg-TEQ/g)}) \times 7.8 / 9.6 \quad \times 0.25 \\ & \quad \text{(内海魚平均濃度)(対策前後の底質平均値比)} \quad \text{(4分の1)} \\ & + 1.2 \text{ (pg-TEQ/g)} \quad \times 0.75 \\ & \quad \text{(外海魚平均濃度)(4分の3)} \\ & \times 0.74 / 1.6 \\ & \quad \text{(摂取量から計算した見かけの平均値と個別食品調査平均値の比)} \\ & \times 96 \text{ (g)} \text{(魚介類摂取量)} \\ & \div 50 \text{ (kg)} \text{(体重)} \\ & \div 0.76 \text{ (魚介類からの摂取割合 76\%)} \\ & = 1.5 \text{ (pg-TEQ/kg/day)} \end{aligned}$$